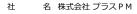
Construction Management

第46回CMA Jフォーラム

病院建替えのCM事例

株式会社 プラスPM -フマネージャー 第1グループ 本部正大

株式会社 プラスPM 会社概要



大阪本社 大阪市北区西天満2丁目8番5号西天満大治ビル TEL. 06-6363-6066 (代) FAX. 06-6363-6466

東 京 支 店 東京都千代田区鍛冶町1丁目7番11号KCAビル

TEL. 03-3526-4181 (代) FAX. 03-3526-0801

業 1986年4月

法 人 設 立 1988年3月

創

資 本 金 2,000万円

員 代表取締役 木村 讓二 役

取締役 寺西 照夫

許 一級建築士事務所登録 大阪府知事登録(へ)第12493号 免 東京都知事登録52394号

大阪府知事(2)第51888号

宅地建物取引業者 属 社団法人 大阪建築士事務所協会 所

一般社団法人 日本コンストラクション・マネジメント協会

社団法人 日本医療福祉建築協会会員

W E B http://www.plusweb.co.jp



経営理念

基本理念

すべてはお客様の立場で

お客様の成長発展と全社員の幸せを追求して、 最高のサービスの提供と、感謝する心と言葉を持つ

一、会社は大きな家族、相手の立場に立って思いやりを大切にする一、誠実で真剣に、そして楽しく生きる一、目標実現に向けて"すぐやる、必ずやる、出来るまでやる。

行動 理念

社員としての約束

一、わたしたちは、日本一のPM・CM会社にします

一、わたしたちは、全員が会社の顔です 一、わたしたちは、自信と誇りを持ちます

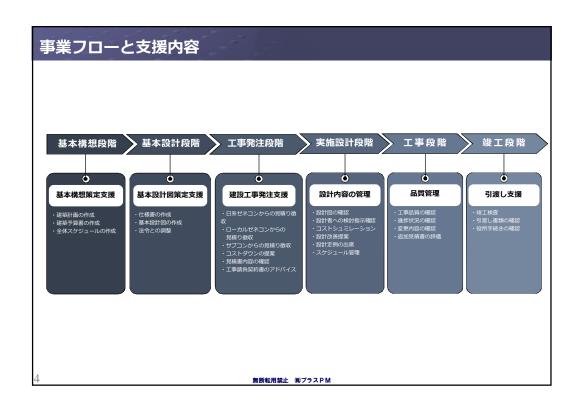
一、わたしたちは、可能性を信じ行動します 一、わたしたちは、感謝の気持ちを持ち続けます

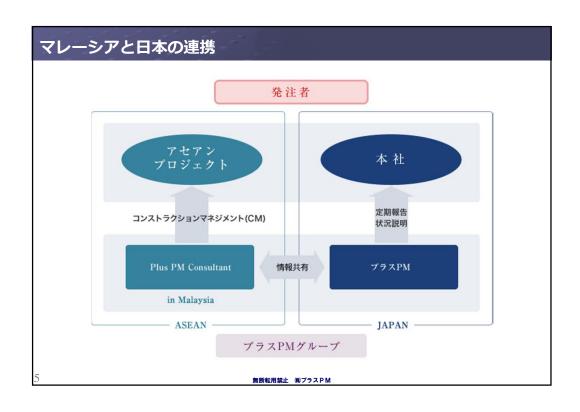
、わたしたちは、常に自分がリーダーです
、わたしたちは、報告、連絡、相談、確認をします
、わたしたちは、常にコスト意識を持ちます

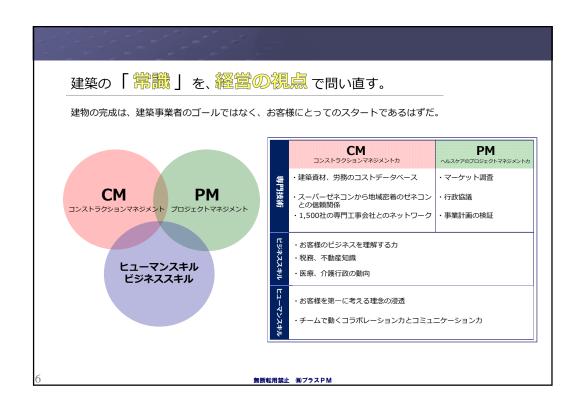
一、わたしたちは、いつも笑顔で接します

無断転用禁止 (株)プラスPM









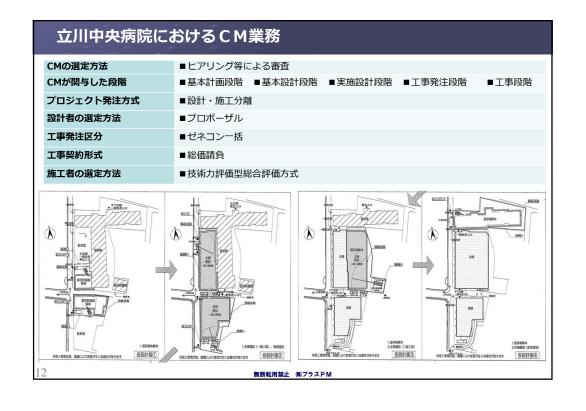




病院建設に関するその他の活動 ◆アドバイザリー活動 ・国立大学病院データベースセンター資産プロジェクトに参加 建設コスト削減や適性規模の検討についてアドバイザーとして参画中 ◆病院建設に関するセミナー活動 ・「病院の建替え工事を成功させる上で押さえるべきポイント」 全国にて病院経営者向けに開催 ・新日本有限責任監査法人主催 医療、福祉関係法人向け公益法人制度改革セミナー 施設整備における予算管理について ・株式会社日本政策投資銀行・有限責任監査法人トーマツ主催 医療セミナー 建替えの基本構想と予算 ・株式会社ケアコム主催 病院経営改善セミナ-病院建替工事を成功させるポイント ◆その他 ・ぱる出版社 「プロが教える病院再生プロジェクト」共著 ·日経BP社 「日経アーキテクチュア」2012年 1 月号で特集 「日経ヘルスケア」 2012年2月号で特集予定 無断転用禁止 (株)プラスPM







プロジェクト目標の達成度

	テーマ	達成度
品質	・病院陣営を継続させながらの現地建替工事 を成功させる ・正確、迅速な医療と地域医療連携を推進する 病院づくり ・快適で安心な医療施設であるための構造・設備 を兼ね備えた病院機能	・厳しい敷地条件の中で最適な各医療部門の機能 (外来、中央診療、病棟)が配置され、患者や医 師、スタッフが効果的に移動できるブランニン グとなっており、建築計画としての達成度は高い。 ・快適で安心な医療施設であるために、衛生管理面 で微酸性電解水を館内に噴霧する設備を技術評価 方式で採用し、感染対策に優れた病院としての差 別化が達成されている。
コスト	機能性、経済性のバランスの取れた目標コスト事業全体のコスト管理の中での建築予算 総工費:約20.5億	・基本構想時に目標としたターゲットコスト内で施工者が決定。事業全体の予算の中で目標通りの工事費を達成できたことは、発注者にとっての財務的面で成果を上げた。
スケジュール	・基本構想3ヶ月、設計者選定2ヶ月、設計期間 9ヶ月、発注機関3ヶ月、1期工事期間(解体工 事含む)13ヶ月	・スケジュールの更新を繰り返しながら、病院側 と当初目標とした事業工程どおりの期間に1期 工事を竣工させ、発注側にとっての運営への負 担に影響を与えなかった点で目標達成度は非常 に高い。

無断転用禁止 (株)プラスPM

立川中央病院におけるCM業務

◆設計者選定

設計者選定について行ったプロポーザル方式として、

①予定設計主担当者が技術提案書をプレゼンする。

②主担当者が担当したプロジェクトを直接発注者が見学に行き、その場で建物の設計意図や設計上の工夫について説明を受ける。

これらの総合的評価によって、発注者の納得のいく設計者を選定した。

◆工事施工者選定

東京都医療施設耐震化緊急対策事業」について①工事の困難性、②住民への対応、配慮③工事長期化による安定的な施工などから本方式を行った。発注者に対して最善の選定方式を採用し発注者の建替え要望に即した納得のいく選定として成果を上げることができた。

施工者選定にあたっては、以下の特殊性から「技術力評価型総合評価方式」とした。

またがっている。また既存病院を運用しながらの工事である。

路が限定される。

工事長期化による安定的な施工・・・・・・数回に渡る解体・建て替えが必要。アスベスト除去及び騒音振動

に対する技術的対策を要する。

14 無断転用禁止 ㈱ブラスPM

立川中央病院におけるCM業務



■施工者選定:技術提案書

事業の特殊性に対して解決する 質の高い技術的提案



■施工者選定:技術提案書を説明する予定現場代理人

予定している現場代理人自らが技術提案書を説明し、 本事業に対する意気込みをアピールする。その際発注 者から出た質問に対して、明確な回答が出来るか、技術 力や経験があるか、コミュニケーション能力が高いか等 が審査される。

無断転用禁止 (株)プラスPM

立川中央病院におけるCM業務

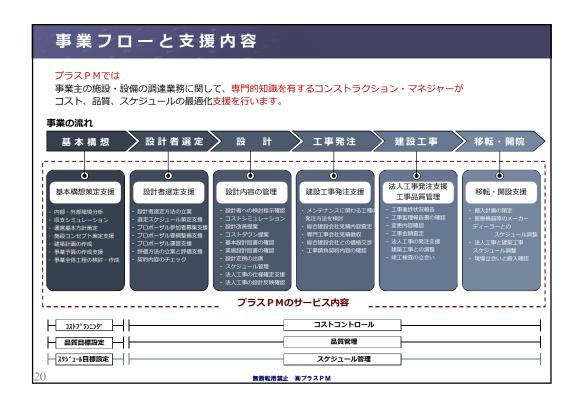
病院建築は、その特殊な機能上、精密医療機器、電子カルテ等の情報システムをはじめ、様々な 病院発注工事が発生し、その全てが建設工事と何らかの調整を必要とする。 立川中央病院建設計画では、病院内の事業調整室を中心として、建設工事に関連した様々な関連 工事との調整を行った。これらの関連工事をスケジュール管理しながら調整するため、関連する 工事工程一覧をプラスPMが作成し、工程目標、工事区分、業者名、調整責任者等を事業調整室、 施工者及び多数の外部協力業者が共有することで効果的に全体プロジェクトが推し進められた。

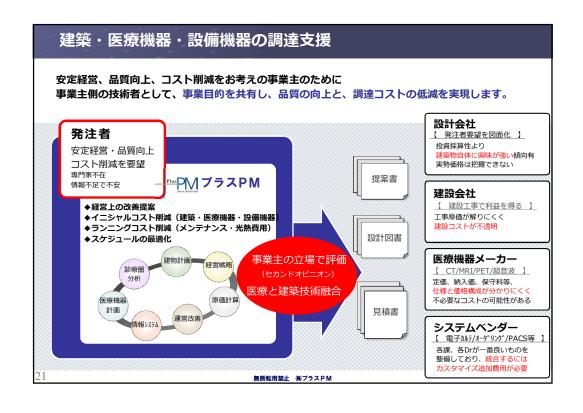
関連する工事工程を一覧にすること で、工程目標、工事区分、業者名、 調整責任者等を事業調整室、施工者 及び多数の外部協力業者が共有する ことで効果的に全体プロジェクトが 推し進めることができた。

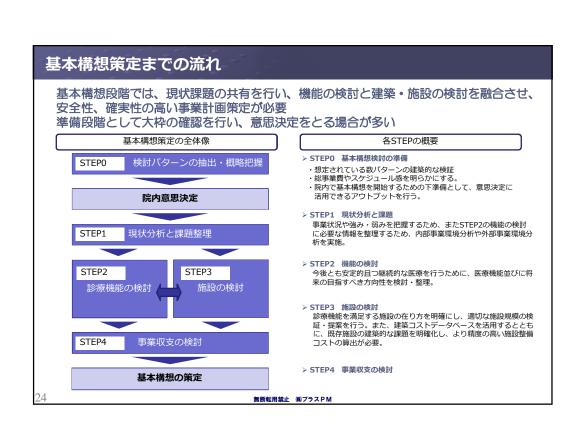


無断転用禁止 (株)プラスPM











設計者選定の重要性について

・ 設計者選定を事業成功の最も重要な段階のひとつ

近年、設計者選定はプロポーザル方式によるケースが増えていますが 一般的な、会社規模と経歴で行うプロポーザルではなく ビジネスパートナーとしてのコミュニケーション力を重視します。 まずは、どういった設計者を採用するべきか、 法人の体制と、求める建物の特性に合致する評価基準を策定

> 設計廢階が、 建築プロジェクト成功の 8割を決める。

Plus

設計「担当者」の選定が 重要です。



